# ショートステイご利用のしおり

### 1 ご利用方法

#### (1)ご利用方法

要支援1・2又は要介護1以上の認定を受けた方がご利用いただけます。ご担当のケアマネジャー(居宅介護支援専門員)を通じて申し込みください。日程変更(延長や短縮)なども、同様にケアマネジャーを通じてご連絡ください。

#### (2)ご利用が難しい場合

ア 当施設での対応範囲を超える医療的処置が必要な場合などは、受け入れが困難な場合 があります。

イ ご利用前の病気や怪我などで、ご本人の状態に著しい変化があったなどの場合、ご利用が難しい場合もあります。ご利用前に体調の変化がありましたら、事前にご連絡ください。ご利用中の体調変化や怪我への対応については、「3体調不良や事故時の対応」を参照ください。

### (3) ご利用を中止させていただく場合

①発熱、下痢、嘔吐(新型コロナウイルス・インフルエンザ・ノロウイルスなど)の症状がある場合、②医療機関での受診の結果、入院が必要となった、医師がショートステイの利用継続ができないと判断された場合、③大声や暴力などにより他のご利用者に重大な影響を及ぼす場合、④他のご利用者に怪我を負わせてしまった場合などです。

#### (4)送迎·入居所時間

ア 施設送迎を希望される場合(対象曜日・・・月曜日から金曜日(祝日可能))

お迎え 自宅到着9:30~10:00(目安)

お送り 自宅到着 15:15~15:45(目安)

- ※ 渋滞などの交通事情や、悪天候の場合、あらかじめお知らせした送迎時間より 遅れる場合があります。
- ※ 大雨・大雪時や天災時、送迎の中止、時間変更、営業中止をする場合があります。
- ※ 原則、十曜日・日曜日の送迎、年末年始の送迎は行っていません。
- イ ご家族様で送迎される場合

受け入れ時間 9時00分~15時00分 他の時間帯については要相談 退居時間 9時30分~17時00分 他の時間帯については要相談

### 2 事前準備

## (1) お持ち物

以下の「お持ち物一覧」をご参照ください。また、当施設で、リハビリパンツ、オムツ、パット類は用意しています。全てのお持物にお名前をご記入ください。色が濃い衣類でお名前が見えにくい場合は、白い布を縫い付けて記名するなどしてください。

なお、現金・貴重品については、責任を負いかねますのでご持参にならないようにお願いします(やむを得ない場合の貴重品預かりは有料となります。)。

#### ア お持物一覧

種類	概要
□衣類	下着・上着・ズボン・靴下(各2~3セット)
( )	①名前をフルネームでご記入ください。
セット	②衣類は洗濯機・乾燥機を使用して洗濯しますので綿製品などの縮みに
	くいものを持参してください。
	③嘔吐・下痢で衣類が汚れた際には塩素消毒をおこなうため、色落ちが
	発生する場合があります。
	④洗濯が不要の場合は申し出ください
□靴	リハビリシューズなど履きなれた靴(スリッパなど滑りやすい物はご遠
	慮ください。)
□□腔ケア	うがいコップ、義歯のケース入れ
用品	
□内服薬	服用時間ごとに仕分け(4ページ参照)し、日付と名前をフルネームで記
	入ください。医師の指示書などがある場合はコピーをご持参ください。
□外用薬	軟膏、点眼薬、湿布など、利用期間中に必要な分量をご用意ください。
□お薬説明	薬局などでもらう「お薬説明書」「お薬手帳」をご持参ください。処方
書	内容に変更があった場合は、その都度新しいものをご用意ください。
□保険証類	□介護保険証
	□介護保険負担割合証
	□介護保険負担限度額認定証(お持ちの方のみ)
	①コピーを施設で保管させていただきます。
	②疾病等により、食事面で療養食が必要な方は医師の指示書又は病院の
	管理栄養士などからの栄養指示書などをお持ちください。

## イ 必要な方は次のものをご用意ください

- □食事用エプロン、介助用スプーンやお箸、トロミ剤
- □パジャマ ( )セット
- □杖、歩行器、車椅子

(施設でも用意していますが、数に限りがありますので、使い慣れたものをご持 参ください)

□時計(壁掛け時計は不可)

#### (2) 当施設でご用意しているもの

リハビリパンツ、オムツ、パット類、バスタオル、フェイスタオル、歯ブラシ(歯ブラシ、スポンジブラシ)、歯磨き粉、義歯洗浄剤、ティシュペーパー

※「日用品の提供及び事務管理に係る契約」をされていない方は、フェイスタオル、 歯ブラシ、歯磨き粉、入れ歯洗浄剤、個人用のティシュペーパーをご用意ください。

# 3 体調不良や事故時の対応

### (1)ご利用前・当日の体調不良

ご利用前・当日の健康状態によってご利用をお断りさせていただく場合や、医療機関に 受診をお願いし、診察結果を伺った上で判断させていただく場合があります。この場合、

ご担当のケアマネジャーにも、当施設の生活相談員からご連絡させていただきます。

#### (2) ご利用中の体調変化や事故など

ご利用中、普段生活されているご自宅での生活環境と大きく変化します。ご利用者によっては、不安を感じ精神的に不安定になられたり、体調を崩される場合もあります。また、思いもかけない事故(転倒など)が発生することもあります。

このような事態に対応するため当施設では細心の注意を払っています。しかしながら、 ご利用中の事故などを完全に防ぐことは困難ですので、あらかじめご理解をお願いしま す。

また、状態の変化や上記の事態が発生した場合は、ご家族様へご連絡・ご相談させていただくとともに、ご担当のケアマネジャーにも、当施設の生活相談員からご連絡させていただきます。

# 4 緊急連絡先

ご利用者の健康状態などに急激な変化があった際には、ご家族様にご連絡させていただきます。いつでもご連絡がとれる電話番号をお知らせください。

## 5 医療機関への受診

体調変化や、環境の変化による不慮の事故によるケガなどが発生し、かかりつけ医などへの受診が必要となった場合は、生活相談員からご家族様に連絡するとともに、ご担当のケアマネジャーにもご連絡させていいただきます。

また、緊急時の救急搬送を除き、<u>原則としてご家族様の対応にて医療機関の受診をしてい</u>ただいていますので、あらかじめご理解とご協力をお願いします。

なお、「服部病院」(三木市大塚 218-3)で透析を受けている方は、ご利用中の透析について、ご家族様の負担なく、服部病院の送迎スタッフなどが行います。詳しくは、生活相談員までお問い合わせください。

※ ご家族の対応をお願いする理由は、医療的な処置(緊急手術など)などが必要となった場合、医師や医療機関から判断を求められますが、ご家族でなければお答えすることができないためです。

# 【 お薬の持参方法 】

現在服用中の定期処方薬などは、利用日数分のみ預かります。

朝/昼/タ/眠る前など、1回分ずつに仕分けをしてお持ちください。

持参方法は下記の通りといたします。輪ゴムでまとめられたり、ビニール袋などにまとめて持 参されることのないよう、ご協力をお願いいたします。

# 【方法①】一包化(いっぽうか)

お薬を飲む時間が同じ薬を、1つの袋にまとめて入れる事です。病院受診にてお薬を処方される際に「一包化でお薬を下さい」と申し出ていただくことで、薬局より以下のような袋入りでお薬をいただくことが出来ます。

太郎 様朝 食後





ただし、漢方薬や一包化が出来ないお薬があ しまし、 スカー 同様に、一包化されたお薬と、それ以外のお薬をまとめて袋に入れていただきます。(以下参照)

# 【方法②】小袋に仕分けする

方法①のように一包化されていないお薬の場合、小さな小袋に仕分けをし、**小袋一つ一つに「氏名」「いつ服用するのか(例:朝・昼・夕・寝る前など)」を記載**してください。日付は必要ありません。小さな小分け袋は、100円均一などでも販売されています。ジップロックで閉じられるようになっているものが良いです。(ご自宅での準備が難しい場合、ご相談下さい)。袋は返却できませんので、ご利用の度にご準備いただきます。

■一包化されていない錠剤、漢方薬など







■一包化されているお薬の他に、錠剤や 漢方薬などがある場合





錠剤をシートのまま(錠剤を押し出さず)、1回分を切り分け、小袋にまとめて入れて下さい。漢方薬の外装などに直接お名前を書く、付箋などを貼るということはご遠慮下さい。

同じ時に服用されるものすべてを小袋に まとめて入れて下さい。

# 【その他】

軟膏・目薬などについては、「いつ・どこに・何回」など、お知らせください。また、「様子によって施設の判断で対応を依頼」される場合、ご家族様に適宜ご連絡にて確認する事もありますので、ご了承ください。